

令和 8 年度 第 2 回鳳来中部地域協議会 会議録

日 時	令和 8 年 5 月 2 2 日（金） 午後 7 時 0 0 分～午後 9 時 1 5 分	場 所	市民センターほうらい 集会室 3
出席者	委員 1 5 名		
	事務局 3 名		
欠席者	0 名	傍聴者	なし
議題・議事・発言等			
1 あいさつ 2 説明事項 （１）地域活動交付金事業について ①鳳来中部地域活動交付金申請状況について ②地域活動交付金審査会の実施について 3 協議事項 （１）地域活動交付金申請に関する質問事項について（グループワーク） 4 その他 （１）第 3 回鳳来中部地域協議会（地域活動交付金採択審査会） （２）第 4 回鳳来中部地域協議会（地域自治区予算の編成）			
会議内容			
第 2 回 鳳来中部地域協議会 令和 8 年 5 月 2 2 日（金） 午後 7 時 0 0 分～午後 8 時 3 5 分 1 あいさつ 伊藤公一会長 議事に先立ち、第 1 回の署名人の変更をする旨の説明をした。第 1 回の議事録署名人を 1 番内藤雅行委員と 3 番梅田武男委員を指名した。 第 2 回の議事録署名人として 4 番鈴木浩二委員と 5 番浅井久征委員を指名した。 2 説明事項 (1) 地域活動交付金事業について ・原田所長あいさつ。 ・事務局より、資料に沿って説明。 ①鳳来中部地域活動交付金申請状況について ②地域活動交付金審査会の実施について 【質疑応答】 ・活動交付金団体へのプレゼンテーションの案内はするのか。 →事前質問の内容と合わせて案内を送付する。 3 協議事項 (1) 地域活動交付金申請に関する質問事項について ・会長の進行により事前質問の取りまとめを行った。 ・全ての団体の事前質問が出された後に、事務局がまとめた内容を報告した。 ①長篠こども園おひさまクラブ ・白バイ体験が計画書に書かれていないがどのように実施するか。 ・地域住民との交流を促進と書いてあるが、地域との繋がりが申請内容からみると弱いがどのように考えるか。また、おまつり活動など園内だけの活動で、地域の			

方との交流をどのようにするか。

- ・参加者が60名となっているが、具体的な内訳は。

②吉村老人憩の家お茶会

- ・この活動に対して、過去に参加した人はどのように思っているかアンケート調査などを実施しているか。
- ・申請内容は、今までに参加した方からの意見を参考にしているか。
- ・ポスターや工作の完成品は、展示や発表等する計画はあるか。
- ・全体で何人くらい集まるのか。実施時間や内容の流れは。
- ・外出機会の創出と書いてあるが、参加者を集める声掛けの工夫は。

③大字長篠行政区

- ・各区に備品購入する資金をお願いするような動きはとったか。
- ・浦安の舞の練習日程や時間は。
- ・浦安の舞をする人材の確保の苦労と対策は。
- ・昨年度も交付金を活用し衣装の更新を行っているが備品の購入は今後も続くのか。

(事務局への質問)

- ・お祭り（宗教活動）に関して活動交付金を活用することに問題はないか。
→ 過去にも質問が出されているが、宗教団体への献金や人材確保のため活動ではなく、この地域で昔から行われている行事であり地域の多くの方が参加しているため、地域コミュニティ活動の一環としている。
また、鳳来中部地域計画においても、伝統芸能の継承といった文言もあるため活動交付金の対象として扱っている。

④乗本万灯の麦を作る会

- ・県の無形文化財となっているが、県の補助金等の活用は考えていないか。
- ・活動される方は地区民の何パーセントか。また、若い方の参加状況は。
- ・麦の調達、使っていない田の借用、麦の刈り取り作業など他地区に協力してもらえそうなことがあると思うが、他地区への声掛けは行っているか。
- ・クラフトビール配布後のアンケートを実施するか。
- ・地区の方はこの事業計画を知っているか。
- ・クラフトビール作成本数240本の根拠は。最低ロットではあるが、根拠があった方がいいのでは。
- ・来年以降はビールを販売して自己資金を確保し、交付金申請を活用しないのか。

⑤グランドマルシェ新城実行委員会

- ・小中学生しかアンケート調査をしていないが、今後他の世代にアンケート調査を実施する予定はあるか。また、アンケート内容を知りたい。
- ・なぜドミノ倒しなのか。ドミノ以外の内容は検討しなかったか。
- ・開催場所は。
- ・設計図作成や司会者を委託としているが、構成員でやった方が達成感があるのでは。
- ・ドミノ倒しがどのように地域活性化に繋がると考えているか。
- ・なぜドローンが必要なのか。また、ドローンで撮影した動画の活用方法は。
- ・農林業を普及する団体とドローンとの結び付きは？
- ・ティーズへの撮影・放送依頼はしないのか。
- ・この事業に対する費用対効果は。
- ・継続性と発展性が見えてこないが、今後の展望は。
- ・参加者50人と書いてあるが参加者の定義は。参加人数が多すぎても上手くできないと思うが、参加者希望者が多くなった場合はどうするか。
- ・保険が必要ではないか。
- ・規約が4名で、団体の構成員が3人しかいないが祖語ではないか。

⑥東組総代会

- ・現状の写真があった方がいい。
- ・作り替える場合は、昔からある形のとおりで作れる方がいるのか。

- ・部材は木材となっているが部材を変えるなどの案はなかったか。
- ・各区に備品購入する資金をお願いするような動きはあったか。

⑦内金組住民会

- ・アンケート調査の結果を協議会の場で発表をしてもらえるか。
- ・このシステムに登録されない方へのアンケート調査はどのようにするのか。
- ・地区で携帯を所有していないのか。
- ・全員が携帯を持っていない場合は、この仕組みが成り立つのか。また、登録者が100%とならない場合はどうするのか。
- ・スマートフォンの活用方法はどのように想定しているか。親機として使用して、区長持ち回りになるのか。
- ・この事業が成功した場合は、横展開してもらえるのか。
- ・日本赤十字の協力費などの集金や機材の配布などあるが、このシステムの利便性や負担の軽減をどれくらい見込んでいるか。→行政課で行っていたが要綱が廃止になった。そのため、交付金としている。

4 その他

(1)第3回鳳来中部地域協議会（地域活動交付金採択審査会）

日時 令和8年6月12日（金）19時00分から

場所 鳳来総合支所 市民センターほうらい 集会室2、3

(2)第4回鳳来中部地域協議会（地域自治区予算の編成）

日時 令和8年6月26日（金）19時00分から

場所 鳳来総合支所 市民センターほうらい 集会室3

閉会

（終了 午後8時35分）